

受け継がれる知恵と自然の恵み「エビ網」

初島 (はつしま)



【場所】静岡県熱海市初島
島内民家の一角



島の人口:353人
島の面積:0.44 km²
(平成17年国調)

伊豆半島東方沖の相模灘に浮かぶ初島は、静岡県唯一の有人島です。島の一日は、早朝のエビ網引き揚げ作業に始まります。エビ網は代々受け継がれてきたもの。破れた網はその日のうちに修理し、夕方にはその網を仕掛けに海へ出ます。引き揚げてきたエビ網の取り外し作業は家族揃って行われ、そのなかで生活の知恵が親から子へ、子から孫へと受け継がれていきます。島の人たちは生きるすべを親から、そして自然から学びます。漁の採取量（生産量）を調整するなど、エコの面でも学ぶべきことが、都会から近い離島・初島にたくさん詰まっています。

写真上：島の民家の一角、早朝のエビ網の作業
写真右：漁からの恩恵、イセエビ



問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421